

大曲厚生医療 センターだより

2018.10

Vol. 29

平成30年10月29日 発行

〒014-0027 秋田県大仙市大曲通町 8-65 秋田県厚生農業協同組合連合会 大曲厚生医療センター
TEL 0187-63-2111 FAX 0187-63-5406 URL <http://www.okmc.jp> E-mail info@okmc.jp 発行責任者／中川拓

副院長（麻酔科）

ごあいさつ

大高 公成



秋も深まり、朝晩は肌寒さを感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。私は麻酔科を専門としておりますが、院内の防災対策委員として、また災害派遣医療チームのメンバーとしての仕事もしております。

先日、帝王切開術の予定患者さんの術前診察をしていた時の事です。今回は二人目のお子さんで2度目の帝王切開術です。「前の手術の時はいかがでした？何か問題はなかったですか？」と、いつも通りの質問をした時でした。

「最初の帝王切開は、3.11の地震のあった日で…」

「あっ、あの時の」

私は7年前の東日本大震災の日を鮮明に思い出しました。発災直後から停電、院内は非常電源で動いていましたが自家発電の燃料がまだ確保できていない。明日電力が復旧するかどうか分からない。電話もつながらない。病院スタッフは医師も含め可能な限り院内に残るように指示しました。非常電源が落ちたら病院機能は停止します。余震でさらに状況が悪化する不安もありました。母児・病院共に明日どうなるかわからない！そんな状況下で緊急帝王切開術が行われたのでした。手術は無事終了しホッとした事を覚えています。幸いあの時のお子さんは元気に成長されているとのことでした。

最近、自然災害が頻発しており、皆様も不安をお感じではないでしょうか。大仙市では、雄物川が毎年のように氾濫し被害が出ています。全国では7月の西日本豪雨や9月の台風21号がありました。この台風で関西国際空港がダウンしてしまいました。最大風速58.1メートルを記録し、自動車すら吹き飛ばされる威力を報道映像でご覧になった方も多いと思います。また今年は猛暑も災害レベルと言われ、熊谷市で最高気温41.1℃を観測しました。地震では平成28年4月の熊本地震（震度7）や今年6月の大阪北部地震（震度6弱）、そして記憶に新しいのが9月6日に発生した北海道胆振東部地震（震度7）です。これら災害で被害にあった方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、北海道胆振東部地震では苫東厚真火力発電所の緊急停止から発生したブラックアウトにより全道295万戸が停電し、医療機関の停電は最大376施設で9日朝まで続きました。停電が広域かつ長時間に及ぶという事態は、多くの病院にとって想定外であったと言われていますが、東日本大震災で同じような事を経験していたはずではなかったでしょうか。厚労省は、本年度中に災害拠点病院が早期復旧の事業継続計画（BCP）を策定するよう義務付け、24時間体制で診療を継続し通常の6割の電源を3日間維持できるよう求めています。そのさなかの大停電でした。BCPを策定し終えていない病院が道内で4割以上だったとのこと。さらにこのようなBCPは過去の災害を基に作成される事が多いためか、想像を絶する災害が多発する現状ではBCPそのものが役に立つのか懸念されるところです。

当院も災害拠点病院としてBCPを盛り込んだ災害対策マニュアルを策定しましたが、このマニュアルで平時の備蓄や対策が不十分ではないか、あらゆる想定の下で訓練を繰り返して不備がないか等々、再点検と検証を加えて実効性のあるものにしていく必要があると考えています。そのため、当院は今後定期的な大災害を想定した訓練を行う必要があると感じています。訓練の際には救急診療を一時制限させていただくことでご不便をおかけしたり、地域の方々のボランティア参加のご協力をお願いしたりする事になると思います。その際には皆様どうぞよろしくお願いいたします。

かつて大仙地域では震度7規模の「強首地震」を経験しています。百年以上昔の事です。大きな被害があったと言われています。現在では、建物の耐震化もすすみ、緊急地震速報などの対策もありますが、速報に気づいてから強い揺れが来るまでの時間は極めて短い可能性があります。その間に慌てずに身を守るなど適切な行動をとるためには日頃からの訓練が重要です。そして発災直後はまず自助・共助が基本となります。防災に強い地域づくりを進めて行くために、皆様にも平時の備えと訓練参加をお願いいたします。

看護体験

平成30年8月3日、秋田県看護協会 大仙・仙北地区支部主催の「一日看護学生」を行いました。看護への道を目指す高校生を対象に、普段は見る事ができない病院内の見学、病棟での患者介助など、看護師の仕事を体験してもらいました。

また、当院では、看護学生や地域の中高生を対象に、看護体験・インターンシップを行っています。実際に患者さんと接することにより、どのような看護ケアを提供しているのかなど、病院や病棟の雰囲気を直接感じていただく良い機会になっています。インターンシップについては、通年受け入れておりますので、多数参加していただけたら嬉しく思います。



医療・介護れんけいのつどい

平成30年7月25日、「第2回医療・介護れんけいのつどい」を開催いたしました。この会は、大仙市・美郷町の介護保険関係者の皆様と意見交換・情報共有することを目的に、昨年度より開催されています。

今回は救急医療をテーマに、当院の大高公成副院長・大曲仙北広域市町村圏組合大曲仙北広域消防本部佐々木光晴様よりご講演をいただきました。

また、大仙市役所健康福祉部地域包括支援センター在宅医療・介護連携支援センター畑江澄子様より業務内容について伺うことができました。



日本消化器病学会東北支部

第77回

市民公開講座



平成30年9月1日（土）日本消化器病学会東北支部 第77回市民公開講座を当院院長 三浦雅人が世話人となり、大曲市民会館小ホールにて開催し、たくさんの地域住民の方々にお越しいただきました。市民公開講座では、消化器の病気として炎症のお話しからがんのお話しまで、病気の特徴や早期発見に関わることや最新の治療などについて、4名の医師がそれぞれの施設で行われていることを中心にお話しされました。参加された262名の地域住民の方々も熱心に聞き入っており、充実した市民公開講座となりました。



テーマ
**知ってますか？
身近なお腹の病気**



れんけい室タイムズ

FACE TO FACE

Vol.23

室長あいさつ

副院長（外科） 小野 文徳



ある論文によると、1950年当時、医学知識が倍になるのには50年かかったと言います。ところが、1980年には7年、2010年には3.5年で倍になるスピードとなり、来る2020年には、なんとたったの73日で倍になると試算されています。恐ろしいことに、わずか2か月ちょっとで倍になってしまうのです。急速に増大する知識や情報をいかにうまく取捨選択して利用していくのか、その能力が求められるとともに、本格的にAI（人工知能）に依存しながら診療する日が、すぐそこまで迫っていると感じています。

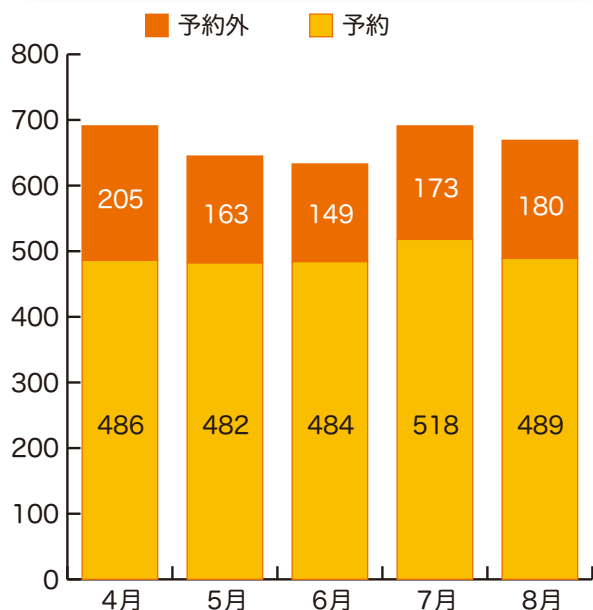
実績報告

平成30年4月～8月までの紹介・逆紹介患者数になります。

地域完結型の医療をめざし病診連携を強化し、逆紹介推進して参りたいと思います。

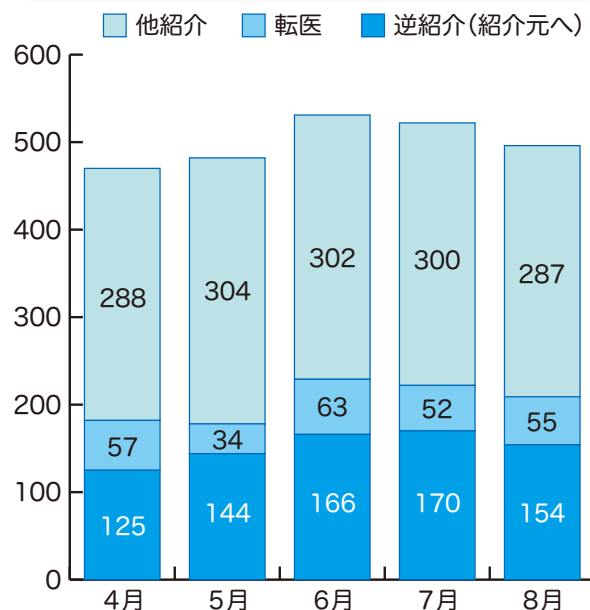
平成30年度「紹介」患者数

平成30年4月～平成30年8月



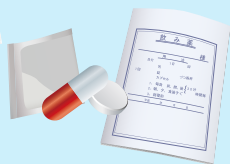
平成30年度「逆紹介」患者数

平成30年4月～平成30年8月

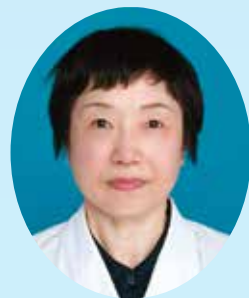




パトナツキ



『薬剤科の紹介』



薬剤長 国安 美和

みなさまこんにちは
今年4月、薬剤科のバトンを受け継ぎ、薬剤長を
拝命した国安美和です。

平成28年2月5日発行の大曲厚生医療センターだ
より職場紹介で、薬剤科について記事を掲載させて
いただいてから、はやいもので、2年以上経過しま
した。

薬剤科は、現在16人で業務を行っています。

スタッフそれぞれの主な業務は、がん薬物療法認
定薬剤師内科系担当、抗がん剤調製、抗菌化学療法
認定薬剤師抗菌薬適正使用担当、がん薬物療法認定
薬剤師外科系担当、糖尿病療養指導士調剤担当、調
剤製剤、麻薬管理、薬品在庫管理、小児薬物療法認
定薬剤師病棟担当、薬品情報管理、システム管理、
環境管理補助、資材管理補助、薬品情報管理補助、
薬品在庫管理補助などです。

夜9時までの救急処方薬の調剤は交代で行っておりま
す。今年7月、電子カルテの更新に伴い、お薬説明書・
お薬手帳ラベルをお渡しできるようになりましたので、
お薬手帳に貼って、ご活用頂きたいと思います。

厚生労働省は、2025年を目途に地域包括ケアシス
テムの構築をめざしており、そのための連携が、医
院・薬局・患者様のご家族だけでなく、介護施設・介
護職員など多職種になってきています。

患者様が、病院・施設・自宅どこにいても治療を
継続でき、自分らしい暮らしができるように、薬を
とおして、お役に立つ事が出来るように努めてまい
りたいと思います。

「お薬窓口」の隣に、相談に対応できる服薬指導
室があり、薬の説明を行っております。また、各病
棟に病棟薬剤師が常駐して、薬の説明などを継続的
に行っております。お薬に関する疑問質問など気軽
にお申し付けください。

私は、薬剤科がスタッフひとりひとりにとって、長
く働き続けることができる職場であることが、結果的
に継続的できれ目のない薬物療法を、患者様に受けて
頂くことが出来ることに繋がると考えております。

今後とも、よろしくお願いいたします。

トピックス



“耳が聞こえないと 感じたら”

耳鼻咽喉科 科長 佐藤 輝幸



耳が聞こえないと感じたら、すぐに耳鼻咽喉科医
院の受診をお勧めします。そのうち戻るだろうと考
えていますと、重要な治療時期を逃してしまうこと
もあります。突発性難聴は、48時間以内、遅くとも
1週間以内に治療を開始すると治りやすいといわ
れ、早期に治療することが重要です。治療の結果、
聴力が戻らなくても、自治体によっては公的補助の
対象になる場合がありますので耳鼻咽喉科への受診
は必須です。

加齢による難聴を老人性難聴と言います。人間の

聴力は40歳代から高音部から少しずつ低下してい
きます。軽度であれば経過観察するのですが、中等度
以上になり、言葉が良く使われる音域まで聴力が低
下していくと、補聴器装用を勧めています。難聴が
あると認知症になりやすいからです。仮に難聴を無
くせれば、認知症は今より9%減らせるといわれて
います。

難しいことは良いので“耳が聞こえないと感じたら
すぐに耳鼻咽喉科を受診”これだけは覚えておいてく
ださい。

ためになる話 健康食品

昨今、様々な健康食品が販売されています。現在、特別用途表示や機能性表示ができる食品として、特別用途食品、特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品があります。これら4つの食品の違いについて紹介致します。

特別用途食品



特別用途食品には患者用食品、妊産婦・授乳婦用粉乳、乳児用調整粉乳、えん下(飲み込み)困難者用食品があります。特別の用途に適する表示がされ、国が審査・許可したものです。特別用途食品は、医師・管理栄養士などの助言のもとで利用されることが推奨されています。

特定保健用食品



特定保健用食品は、機能表示がされ(例:糖の吸収を穏やかにします)臨床試験を実施し、国が審査・許可したものです。摂取により疾病に対するリスク要因を改善するものではありませんが、疾病に対する複合的なリスク要因のすべてを網羅し、予防できるものではありません。

栄養機能食品

栄養機能食品は、機能表示がされ(例:カルシウムは骨や歯の形成に必要な栄養素です)事業者が自己認証したものです。機能表示の表示成分はビタミンやミネラル等に限定されています。1日当たりの摂取目安量だけでなく、注意喚起表示がされています。

機能性表示食品

機能性表示食品は、機能表示がされ(例:A(機能性表示成分)が含まれ、Bの機能があることが報告されています)臨床試験を実施し、事業者責任で届け出されたものです。

健康食品の中には、医薬品との相互作用を起こすものもあるので、服薬されている方は注意が必要です。身近にある健康食品は、何に分類されるでしょうか。気になる健康食品がある方は、確認してみたいでしょうか。

外来診療担当医一覧

平成30年10月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	受付時間等
内科 (血液・感染症)	仁村 隆	秋田大学	仁村 隆	茂木 睦仁	仁村 隆	8:30~11:00 糖尿病外来予約制 (火・木・金)
	長谷川 諒	茂木 睦仁	井上 武	小澤 政豊	長谷川 諒	
	腎臓病外来 小澤 政豊		秋田大学	腎臓病外来 小松田 敦		
		糖尿病外来 大友瞳・岩村庄吾 (隔週交互の診察)		糖尿病外来 大友 瞳	糖尿病外来 岩村 庄吾	
内科 (循環器)	岩川 英弘	高橋陽一郎	細谷 知樹	高橋陽一郎	秋田大学	新患診療 8:30~11:00
			ペースメーカー外来 (高橋陽一郎)			
		呼吸器・アレルギー (秋田大学)			呼吸器・アレルギー (秋田大学)	火 13:00から 予約制 金 11:00まで 予約制
			心臓血管外科 (秋田大学)			予約制 8:30~11:00
内科 (消化器)	沖口 将夫	三浦 雅人	小野地研吾	沖口 将夫	肝外来 三浦 雅人	8:30~11:00
	小野地研吾	沖口 将夫	鶴岡 未央	堀井 享	堀井 享	
				小野地研吾	☆菅原正伯	☆神経内科 完全予約制
小児科	五十嵐希世志	小山 勝幸	五十嵐希世志	吉田秀一郎	小山 勝幸	8:30~11:00
	大村 映子	大村 映子	小山 勝幸	大村 映子	大村 映子	
	小山 勝幸	吉田秀一郎(予約のみ)		☆神経外来 矢野珠巨		
					☆心臓外来 秋田大学	☆第1・3(金) 予約制13:30~
外科	小野 文徳	荒木 孝明	柏木 良介	小村 俊博	谷口 肇	8:30~11:00 (木) 腫瘍内科(秋田大学)
呼吸器外科	中川 拓		中川 拓		中川 拓	8:30~11:00
	高嶋社之具		高嶋社之具		高嶋社之具	
	鈴木 陽香		鈴木 陽香		鈴木 陽香	
泌尿器科	熊澤 光明	神崎 正俊	熊澤 光明	熊澤 光明	神崎正俊・灘岡純一 (各週交互の診察)	8:30~11:00
	関根 悠哉	灘岡 純一	灘岡 純一	神崎 正俊	関根 悠哉	
産婦人科 (婦科) (産科)	山本 博毅	山本 博毅	設楽 明宏	山本 博毅	長尾 大輔	8:30~11:00
	設楽 明宏	長尾 大輔	長尾 大輔	長尾 大輔	山本 博毅	
耳鼻咽喉科	垂石 羊司	垂石 羊司	垂石羊司/佐藤輝幸	垂石 羊司	応援医師	8:30~11:00
	佐藤 輝幸	佐藤 輝幸	応援医師	佐藤 輝幸		
整形外科	古口昌志(10:30まで) 佐藤宏陽(10:30から)	佐藤 心一	佐藤 心一	古口 昌志	佐藤 心一	8:30~11:00
	三宅 公太	古山 和樹	三宅 公太	三宅 公太	佐藤 宏陽	
	魚住 弘明	松本 周	魚住 弘明	古山和樹(10:30まで) 松本 周(10:30から)	魚住 弘明	
皮膚科	石河 軌久	石河 軌久	石河 軌久	秋田大学	石河 軌久	8:30~11:00
脳神経外科	大前 智也	柳澤 俊晴	柳澤 俊晴	大前 智也	大石 渉(第1・3) 工藤絵里奈(第2・4・5)	8:30~11:00
	柳澤 俊晴	工藤絵里奈	大前 智也	柳澤 俊晴	大前 智也	8:30~10:00
緩和ケア科	秋山 博実		秋山 博実	秋山 博実		完全予約制
眼科	高橋 永幸	秋田大学	高橋 永幸		高橋 永幸	8:30~11:00(火)予約制
放射線科		安倍 明			安倍 明	9:00~11:00
歯科口腔外科	鈴木 靖子	鈴木 靖子	鈴木 靖子	鈴木 靖子	鈴木 靖子	完全予約制 初診の方は紹介状持参 急患は必ず電話連絡必要
	桑島 精一	桑島 精一	桑島 精一	桑島精一(10:30まで)	桑島 精一	

※土・日曜日と祝祭日は全科休診です